

有明町でも住民検診

熊大水俣病研究班

22日から1195人対象に

天草郡御所浦町、嵐口、水俣市月浦、出月、湯堂の住民検診を終えた熊大第二次水俣病研究班(代表・武内忠男第二病理教授)の公衆衛生教室(野村茂教授)は、二十二日から天草郡有明町で住民健康調査を実施する。

さきに実施した御所浦地区の調査結果との比較データを得るのがねらいで、同教室の松下敏夫助教授をリーダーに有明町漁協(松本正武組合長、三百二十一人)の組合員と家族千二百九十五人(二百七十二世帯)が対象。

すでに五十項目にわたるアンケートを配布、十八日松下助教授ら十人の調査班が同町を訪れ回収した。十九日までに聞き取り調査を行ない、二十二日から本格検診にあたる。日程は二十四、二十三日が大浦、二十四、二十五日が赤崎、二十六日須子となっている。